

- 1 審議会名 令和6年度 第4回安曇野市こども計画検討会議
- 2 日 時 令和7年2月5日(水) 午後3時00分から午後4時00分まで
- 3 会 場 安曇野市役所 本庁舎 3階 全員協議会室
- 4 出席者 平沢委員、中島委員、丸山委員、大澤委員、森岡委員、酒井委員、牟禮委員、大野委員、草間委員、横山委員
- 5 欠席者
- 6 市側出席者 橋渡教育長、洞教育部長、山口教育指導室長、山浦教育担当係長、橋詰健康推進担当係長、佐々木こども園幼稚園課長、青嶋保育幼稚園担当係長、山越子ども家庭支援課長、高橋子ども家庭支援課副参事、赤羽子ども家庭支援課長補佐、古畑子ども家庭支援課長補佐、平田子ども家庭相談担当係長、野村子育て給付係長、宮島子ども子育て政策係主査
- 7 市側欠席者 高橋家庭相談担当係長、草間健康支援担当第2係長
- 8 公開・非公開の別 公開
- 9 傍聴人 0人 記者 0人
- 10 会議概要作成年月日 令和7年2月12日

協 議 事 項 等

I 会議の概要

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 議事事項
 - (1) こども計画案のパブリックコメント実施結果について
 - (2) こども計画の最終案について
 - (3) その他
- 4 閉 会

.....

議事事項

- (1) こども計画案のパブリックコメント実施結果について
 - ・事務局より、こども計画案に関するパブリックコメントの実施結果についてについて説明。
(意見者数2名、意見数5件)

【質疑応答】

特になし

- (2) こども計画の最終案について
 - ・事務局より、こども計画の最終案について説明。

【質疑応答】

特になし。

- (3) その他
 - ・事務局より、計画書の印刷製本、来年度会議予定などについて説明。

【質疑応答】

(委 員)

- ・こども向けの計画書を作成する予定はないか。

(事務局)

- ・現在のところ予定はない。しかし、前向きには考えている。

(委員)

- ・子どもの参加する権利があるためぜひ検討をお願いしたい。
- ・中高生の自殺が全国でも増えている。自殺予防として本計画には入っていないが、子どもに提供されているタブレットを利用して自殺を未然に防ぐ、という方法等を研究していただきたい。
- ・新聞の社説に「予期せぬ妊娠した人へのフォロー」が出ている。こちらも大変重要と思うので、相談しやすい体制づくりに合わせ、色々な子育て支援のプログラムがあることを市民へ十分に周知してほしい。

(委員)

- ・計画は作ったから終わりという話ではない。計画が目に見えない方、迷われている方や悩まれている方に届かない場合もあると思うため、周知については色々な方法を使っていたきたい。

(委員)

- ・子ども・子育て会議において、12 ページ「母親の就労状況とフルタイムへの転換希望」、子ども・子育て支援事業計画の 11 ページ図 10「母親の就労状況とフルタイムへの転換希望」について、表題、矢印の意味の分かりづらさの指摘をした。修正は本計画にも反映されるか。

(事務局)

- ・両計画とも修正するようにする。

(委員)

- ・本計画書を根拠にしっかり活用されて今後の事業が進むことを望む。関係機関に配布し、周知・広報をしていただければと感じている。

(委員)

- ・「施策 1：子どもが安心できる居場所の確保」の子ども食堂、フードバンク等の活動を実施する事業者等の支援・活動の情報発信等について、当事者や学校の先生等にも色々な支援の方法があることを伝えることが大切と考える。
- ・最近、親がいなくなってしまう貧しい状態にある高校生の兄弟の話を聞いたが、学校の先生も含め、支援について知らなかった可能性がある。上の兄は働いているみたいだが、本人は「恥ずかしいから言うな。何とかするから」と言っているようで、恥ずかしいことでないことを伝えられたら良いと感じた。

【質疑応答】 特になし